

会計名 一般会計			ホームタウンパートナー事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	スポーツ課		
10	7	2					担当係	普及係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実							
	目的	全国や世界で活躍するスポーツチームの情報等を市民に周知することで、地域に親しまれるチーム作りに寄与するとともに、「みるスポーツ」の促進を図り、本市の更なるスポーツの活性化に寄与する。	主たる内容	○ホームタウンパートナー連絡会の開催（年3回） ○刈谷キラキラ教室の開催 ○ホームタウンパートナーチーム啓発用リーフレット等の作成 ○ウィングアリーナ（WA）刈谷等での啓発活動の実施						
	位置づけ	関連計画		第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
	根拠法令									
	対象者	市民、ホームタウンパートナーチーム		事業期間	平成27年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 D 実績 O 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画		
		・パートナー数 12チーム ・連絡会の開催 3回 ・リーフレットやうちわ、横断幕等の作成 ・市民だより等でのPR実施 ・WA刈谷及びオアシス館刈谷での常設展示PRの実施 ・刈谷駅南北連絡通路及び観光案内所等でのPRの実施 ・観戦動員の実施 6試合		・パートナー数 12チーム ・連絡会の開催 3回 ・リーフレットやうちわの作成 ・市民だより等でのPR実施 ・WA刈谷及びオアシス館刈谷での常設展示PRの実施 ・刈谷駅南北連絡通路及び観光案内所等でのPRの実施 ・観戦動員の実施 8試合		・パートナー数 13チーム ・連絡会の開催 3回 ・リーフレットやうちわの作成 ・市民だより等でのPR実施 ・WA刈谷及びオアシス館刈谷での常設展示PRの実施 ・刈谷駅南北連絡通路及び観光案内所等でのPRの実施 ・観戦動員の実施 9試合		・パートナー数 13チーム ・連絡会の開催 3回 ・啓発物品の作成 ・市民だより等でのPR実施 ・WA刈谷及びオアシス館刈谷での常設展示PRの実施 ・刈谷駅南北連絡通路及び観光案内所等でのPRの実施 ・観戦動員の実施		
成果		国内最高レベルの試合を間近で観戦できる機会があることを多くの市民に周知することや、トップアスリートによるスポーツ教室、中学校部活動部員等のホームゲームへの招待等を通して「する・みる・ささえる」というスポーツの多面性の中で、一市民スポーツの推進を図ることができた。また、特に教室参加者からは、意欲的な意見が多く寄せられるなど、競技意欲の向上が図られ、ジュニア世代の育成に一定の成果を得ることができた。								
課題		・パートナー制度の趣旨や目的に対する各チームや母体企業の理解の深化 ・事業を推進するにあたっての、各チームを始めとする関係各所との連携の一層の強化 ・パートナーチームに所属しない個人競技者への支援のあり方についての検討								
指標名称（単位）		実績値			目標値					
		29年度	30年度	元年度	2年度	4年度				
活動指標	刈谷キラキラ教室実施回数（回）	3	2	5	3	3				
活動指標										
他市との比較検証	トップレベルの多くの競技に身近で触れ合うことが出来る、全国的にもあまり類を見ない本市のスポーツ環境は、スポーツ振興を図る上で、本市の大きな強みとなっている。									
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円	29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳				
	事業費 ①	1,056	424	815	1,344	合計	815,036 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	16,000 円		
		一般財源	1,056	424	815	1,344	需用費	773,980 円		
	職員人件費 ②	3,102	3,472	4,236	4,165	負担金、補助及び交付金	25,056 円			
	総事業費（①+②）	4,158	3,896	5,051	5,509					
建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		元年度特定財源名称						
	元年度までの累積事業費	0								
	3年度以降の事業費見込	0								

会計名			ホームタウンパートナー事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	普及係
10	7	2			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>	高い	様々な競技で、日本トップレベルのチームやアスリートが市内に数多く存在しているという、全国でも類まれな恵まれたスポーツ環境、すなわち、本市の強みや特性を活用した事業であり、地域のスポーツ振興や活性化、本市の魅力発信のために非常に有益な事業である。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>	高い	事業の実施にあたっては、パートナーチームの理解の下、グッズや観戦機会の提供、地域貢献活動としての本市事業への積極的な協力などをいただいております。市民協働による取組みの推進として、事業の実施に係る効率や妥当性、費用対効果は高いと思われる。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>	高い	住みよいまちづくりや市の魅力発信のために、市が市の強みや特性を活用した事業を主体的に実施することは、必要かつ不可欠なことであると思われる。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>	高い	第3次刈谷市スポーツマスタープランの基本施策として推進を図っており、「する、みる、ささえる」スポーツを通じた魅力あるまちづくりに貢献している。	
	今後の方向性		<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	第3次刈谷市スポーツマスタープランでは、基本施策のスポーツを通じたまちづくりに位置付けられ、恵まれたスポーツ環境を有する本市だからこそ実施できる特色のある事業である。本事業は、地域のスポーツ振興や活性化、本市の魅力向上・発信のために非常に有益となっていると思われるので、今後についても、各パートナーチームとの連携の強化等を図り、事業の一層の充実を目指していく。				

会計名		国際スポーツ大会等招致事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	スポーツ課		
款	項					目	担当係	普及係	
10	7					2			
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	国際スポーツ大会等を誘致することで、次世代を担う青少年に夢や希望を与えるとともに、スポーツとのふれあいを通じて、市民が主体的にスポーツと関わる「豊かなスポーツライフの実現」に取り組む。	主たる内容	○国際スポーツ大会等の招致活動の実施 ・誘致推進委員会の開催 ・関係機関や競技団体への訪問等による調査、情報収集及びPRの実施 ・東京2020オリンピック・パラリンピック参加国の事前キャンプ地の誘致 ・聖火リレー実施準備及び啓発 ・聖火リレー負担金					
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	市民、競技団体	事業期間	平成28年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B D O A 実績 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		・誘致推進委員会の開催 2回 ・バスケットボール女子日本代表国際強化試合の開催 ・フットサルリーグプレシーズンマッチの開催及び日本代表練習合宿の受入れ ・競技団体等への訪問等による招致に関する調査、PR等の実施		・誘致推進委員会の開催 1回 ・フットサルリーグプレシーズンマッチの開催及び日本代表練習合宿の受入れ ・競技団体等への訪問等による招致に関する調査、PR等の実施 ・東京オリンピック出場予定国事前キャンプ団体へのプレゼンテーションの実施		・誘致推進委員会の開催 1回 ・フットサル日本代表練習合宿の受入れ ・競技団体等への訪問等による招致に関する調査、PR等の実施 ・カナダバスケットボール協会と事前キャンプの覚書締結		・誘致推進委員会の開催 2回 ・フットサル日本代表練習合宿の受入れ ・競技団体等への訪問等による招致に関する調査、PR等の実施 ・事前キャンプ実施に向けた準備	
成果		フットサル日本代表練習合宿を受入れ、ハイレベルな競技に触れ合う機会を多くの市民に提供することができた。また、本市の大会運営能力の高さを国内外の関係者にアピールすることができた。さらなる国際大会等の開催等を目指し、アジア競技大会組織委員会等関係団体との情報交換や本市の取組みの提案、東京オリンピック競技大会出場国キャンプ地誘致に係る覚書をカナダバスケットボール協会と締結することができた。							
課題		・聖火リレー及びカナダ代表女子バスケットボールチームの事前キャンプに向けての、機運醸成を図る。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
		29年度	30年度	元年度	2年度	4年度			
活動指標	国際スポーツ大会等誘致推進委員会開催回数（回）	2	1	1	2	2			
指標									
他市との比較検証	2020東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ地の誘致について、愛知県内では刈谷市の他、碧南市、豊田市、安城市など17の自治体が誘致を目指している。（※あいちスポーツコミッションHPより）								
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円	29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳			
	事業費 ①	4,632	3,784	6,761	41,923	合計	6,760,961 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	32,000 円	
		一般財源	4,632	3,784	6,761	41,923	旅費	1,867,138 円	
	職員人件費 ②	3,490	4,629	5,391	12,495	需用費	124,866 円		
	総事業費（①+②）	8,122	8,413	12,152	54,418	委託料	3,633,957 円		
建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		元年度特定財源名称					
	元年度までの累積事業費	0							
	3年度以降の事業費見込	0							

会計名			国際スポーツ大会等招致事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	普及係
10	7	2			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	ハイレベルなスポーツ競技大会を開催することで、「スポーツのまち刈谷」を内外にアピールするとともに、本市における更なるスポーツ振興が図られ、スポーツを通じた青少年の健全育成、生きがいづくり等、本市のまちづくりに大きく寄与するものである。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	他市にはない本市の特性を生かした取組みであり、スポーツを通じたまちづくりを推進するために適している事業の1つである。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		普通	スポーツを通じたまちづくりを推進するために、市が主体となって実施すべき事業である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	第3次スポーツマスタープランに掲げる「豊かなスポーツライフの実現」「一市民スポーツ」の実現に向け、その施策の1つである「みるスポーツ」の推進を図る上で、貢献度の高い事業である。
	今後の方向性			<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
第3次スポーツマスタープランに掲げる「豊かなスポーツライフの実現」「一市民スポーツ」の実現に向けた施策の1つとして、今後も事業の拡大を図り、国際スポーツ大会等の誘致を積極的に実施し、スポーツを通じたまちづくりを推進する。					

会計名			総合型地域スポーツクラブ育成事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	普及係	
10	7	2							
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	クラブ・団体の育成						
	目的	地域のスポーツ振興のみならず、スポーツを通じた地域コミュニティの形成、青少年育成、高齢者や障害のある人の社会参画の場としての効果を期待する総合型地域スポーツクラブの育成を図る。				主たる内容	○各クラブの自立に向けた調査研究（刈谷市総合型地域スポーツクラブ研究会の開催）		
	位置づけ	関連計画：スポーツ基本計画（国）、第3次刈谷市スポーツマスタープラン 根拠法令：スポーツ基本法							
	対象者	市民			事業期間	平成16年度～			
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 ■補助・助成 □その他							
	B D O 実績 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>刈谷市総合型地域スポーツクラブ研究会 開催回数 6回</li> <li>バドミントンの開催 1回</li> <li>卓球交流会の開催 1回</li> <li>講習会の開催 1回</li> <li>クラブ運営補助 補助対象クラブ数 1クラブ</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>刈谷市総合型地域スポーツクラブ研究会 開催回数 6回</li> <li>バドミントンの開催 1回</li> <li>卓球交流会の開催 1回</li> <li>講習会の開催 1回</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>刈谷市総合型地域スポーツクラブ研究会 開催回数 6回</li> <li>バドミントンの開催 1回</li> <li>卓球交流会の開催 中止</li> <li>講習会の開催 1回</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>刈谷市総合型地域スポーツクラブ研究会 開催回数 6回</li> <li>バドミントンの開催 1回</li> <li>卓球交流会の開催 1回</li> <li>講習会の開催 1回</li> </ul>	
		成果	研究会の開催によるクラブ間の定期的な情報共有や意見交換、研究会での協議を基にした講習会や卓球交流会等の開催などにより、各クラブの活動の充実やクラブスタッフの資質の向上等を図ることが出来た。						
課題		会員の確保、活動拠点の確保、安定的な財源の確保、運営スタッフの充実、組織力の強化等、各クラブの自立及び経営の安定化に向けた新たな支援の検討							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		総合型地域スポーツクラブ加入者数（人）			2,208	2,198	2,148	2,350	2,450
指標									
他市との比較検証		近隣市町のクラブ設立状況 碧南市1クラブ、安城市2クラブ、知立市1クラブ、高浜市1クラブ、東浦町1クラブ							
C 事業 コスト 建設 事業		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費①		450	250	250	250	合計	250,000円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	250,000円	
		一般財源	450	250	250	250			
	職員人件費②		1,939	1,929	2,310	2,272			
	総事業費（①+②）		2,389	2,179	2,560	2,522			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0							
3年度以降の事業費見込		0							

会計名			総合型地域スポーツクラブ育成事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	普及係
10	7	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>	高い	総合型地域スポーツクラブには、実施種目や世代の多様性などの特性から、スポーツ振興のみならず、地域コミュニティの形成や青少年の健全育成、高齢者等の社会参画の場の提供などの役割が期待できるため、市がクラブの育成支援を積極的に行うことはとても有益である。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>	普通	自主財源により継続的に運営できるよう執行体制、運営方法や活動内容を整理し、会員を確保できるようより一層の啓発活動と活動内容の充実が求められている。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>	高い	地域住民が主体的な運営ができるよう育成支援するために必要な事業である。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>	高い	第3次刈谷市スポーツマスタープランの基本施策として推進を図っており、活動の充実やスタッフの資質の向上等、市内各クラブの育成に貢献している。また、中学校区ごとに設立された各クラブは、住民が気軽にスポーツ活動等に参加できる場としての役割を果たすことが出来ている。	
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
運営補助金の交付については、削減計画に基づき削減をすすめてきた結果として29年度末をもって終了となりましたが、クラブ運営の基本である自主・自立に向け、引き続き、定期的な研究会の開催により、各クラブ間の情報共有や意見交換、アドバイザーからの助言聴取等を図るとともに、各クラブの運営の安定化に向けた財源確保策等の検討を進めます。					



会計名			刈谷球場電光掲示板改修事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	業務係	
10	7	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	市民のスポーツ需要への対応と健康づくりの推進のため、スポーツ施設の充実を図る。	主たる内容	老朽化したスコアボードを改修する。					
	位置づけ	関連計画	第2次・第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
	対象者	施設利用者	事業期間	平成30年度 ~ 令和元年度					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 実施	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
				・実施設計		・改修工事			
成果		計画通り設計することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
活動指標		各種施設が整い、スポーツなどに取り組みやすいと思う市民の割合（％）			—	77.0	—	79.0	80.0
活動指標		週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）			—	38.8	—	50.0	50.0
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	1,944	143,690	0	合計	143,689,700 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	143,689,700 円	
		一般財源	0	1,944	143,690	0			
	職員人件費 ②		0	231	462	0			
	総事業費（①+②）		0	2,175	144,152	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0					
3年度以降の事業費見込		0							

会計名			刈谷球場電光掲示板改修事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	業務係
10	7	3			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	市民が利用できる施設の維持に必要な事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	計画的な経費の執行が必要である。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	市民がスポーツ活動に参加しやすい環境づくりを推進する事業であり、市の主体的な関与が必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	スポーツ施設の計画的な整備に寄与している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
維持管理のための計画的な施設改修、修繕が必要である。					



会計名 一般会計			刈谷球場防球ネット改修事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	スポーツ課	
10	7	3					担当係	業務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	市民が安全にスポーツに興じられるよう、スポーツ施設の充実を図る。	主たる内容	場外への飛球を防ぐため、防球ネットを嵩上げる。					
	位置づけ	関連計画		第2次・第3次刈谷市スポーツマスタープラン					
		根拠法令							
		対象者	施設利用者	事業期間	令和元年度 ~ 令和元年度				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		_____		_____		・改修工事		_____	
成果		計画通りに防球ネットの嵩上げができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
活動指標	各種施設が整い、スポーツなどに取り組みやすいと思う市民の割合（％）			—	77.0	—	79.0		
活動指標	週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）			—	38.8	—	50.0		
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	64,291	0	合計	64,290,600 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	489,500 円	
		一般財源	0	0	64,291	0	工事請負費	63,801,100 円	
	職員人件費 ②		0	0	693	0			
	総事業費（①+②）		0	0	64,984	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0							
3年度以降の事業費見込		0							

会計名			刈谷球場防球ネット改修事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	業務係
10	7	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法的業務</li> <li>・ 市民ニーズ、社会需要</li> <li>・ 市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	市民が利用できる施設の維持に必要な事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コストの節減、費用対効果</li> <li>・ 執行体制の効率性</li> <li>・ 手段の最適性 など</li> </ul>		普通	計画的な経費の執行が必要である。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>・ 総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	市民がスポーツ活動に参加しやすい環境づくりを推進する事業であり、市の主体的な関与が必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施策への貢献度</li> <li>・ 目標達成度</li> <li>・ 市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	スポーツ施設の計画的な整備に寄与している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
維持管理のための計画的な施設改修、修繕が必要である。					

会計名			スポーツリーダー養成講座事業				担当部	教育部			
一般会計							担当課	スポーツ課			
款	項	目					担当係	普及係			
10	7	2									
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化								
		基本施策	スポーツ								
		施策の内容	スポーツ指導者の育成								
	目的	市民がスポーツ活動に取り組み、継続できるよう、その推進役となるリーダーを育成し、市民スポーツ活動の活性化、継続化を図る。				主たる内容	○専門知識や実績を有する講師によるスポーツリーダー養成講座の開催				
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン								
		根拠法令									
		対象者	市民		事業期間	平成7年度 ~					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画			
		・スポーツリーダー養成講座 開催回数 1回（2コマ） 【講座メニュー】 どうしたら100%の力を発揮できるのか？（スポーツ心理学） からだの緊張のほぐし方（ヨガストレッチ）		・スポーツリーダー養成講座 開催回数 1回（3コマ） 【講座メニュー】 薬、サプリメントと食品の真実の話 心の基礎の創り方（ペップトーク） コーディネーショントレーニング		・スポーツリーダー養成講座 開催回数 1回（2コマ） 【講座メニュー】 ケガの予防と解決方法（テーピング） スタミナをつける方法		・スポーツリーダー養成講座 開催回数 1回（2コマ）			
成果		日々進歩する専門知識や最新のスポーツ科学を取り入れた研修機会を継続的に提供することにより、参加者のスポーツリーダー、指導者としての資質や知識の向上に寄与することができた。									
課題		・現状、生涯学習指導者名簿等への掲載のみである養成したリーダーを活用するシステムのさらなる拡充 ・参加者数の増加に向けた、実際の現場で活躍されている指導者たちへの効率的、効果的な啓発や講座内容の選定の際のニーズの把握 ・総合運動公園指定管理者が開催している同種の講座との棲み分け又は共催など、効率的・効果的な開催方法の検討									
指標名称（単位）					実績値		目標値				
					29年度	30年度	元年度	2年度	4年度		
活動指標		スポーツリーダー養成講座修了者数（人）				38	41	48	50	50	
指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳			
	事業費 ①		85	83	119	150	合計		119,480 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	35,000 円			
		一般財源	85	83	119	150	需用費	84,480 円			
	職員人件費 ②		388	386	1,155	1,136					
	総事業費（①+②）		473	469	1,274	1,286					
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	元年度特定財源名称					
		元年度までの累積事業費			0						
3年度以降の事業費見込			0								

会計名			スポーツリーダー養成講座事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	普及係
10	7	2			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		普通	市民がスポーツを継続するためには、だれもが気軽に参加できるスポーツプログラムとそれを適切に指導する指導者が必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		普通	愛知教育大学等の教育機関及びホームタウンパートナーチーム等スポーツ関係団体と協働して、講座のメニュー作りから指導まで一環して行い、産官学連携したスポーツ推進に努めている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		普通	第3次刈谷市スポーツマスタープランの基本施策として推進を図っており、プランに掲げる基本理念やテーマを実現するために、市が主体的に実施していく必要があると考えている。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	第3次刈谷市スポーツマスタープランの基本施策として推進を図っており、指導者の資質の向上等に貢献している。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
市民のスポーツ活動が多様化、高度化し、指導者へのニーズも質・量ともに増大しており、指導者には、豊かな人間性、競技の専門性、スポーツ環境や条件の管理能力などが求められておりますので、今後については、技術指導だけでなく、スポーツの多様な楽しみ方の指導など、幅広いマネージメントができる指導者の育成に努めます。 また、講座のテーマや回数については、現場の声やスポーツを取り巻く時代の潮流等も参考に決定を行います。					

会計名		総合運動公園管理運営事業				担当部	教育部	
一般会計						担当課	スポーツ課	
款	項					目	担当係	業務係
8	4					5		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境					
		基本施策	公園緑地・緑化					
		施策の内容	公園の整備・改善					
	目的	公園内の施設の維持管理作業を指定管理者に行わせることにより、利用者の安全性の確保と快適性の維持を図る。	主たる内容	総合運動公園の施設、樹木及び植栽地等の管理運営業務				
	位置づけ	関連計画						
		根拠法令	都市公園法					
	対象者	公園利用者	事業期間	平成29年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績	2年度計画	
		公園と体育施設の一体的な管理をすることができた。		公園と体育施設の一体的な管理をすることができた。		公園と体育施設の一体的な管理をすることができた。	指定管理者による管理運営	
成果		都市公園内にある体育施設と一体的に指定管理者が管理することにより、利用者への対応などがスムーズに行うことができた。						
課題								
指標名称（単位）			実績値		目標値			
			29年度	30年度	元年度	2年度		
活動指標		公園や緑地が充実していると思う市民の割合（％）		—	75.7	75.7	75.7	
活動指標								
他市との比較検証								
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳
	事業費 ①		37,284	37,234	37,693	38,362	合計 37,693,388 円	
	財源	特定財源	253	750	794	829	需用費 759,210 円	
		一般財源	37,031	36,484	36,899	37,533	役務費 15,400 円 委託料 36,578,947 円 使用料及び賃借料 339,831 円	
	職員人件費 ②		2,016	2,006	2,002	2,045		
	総事業費（①+②）		39,300	39,240	39,695	40,407		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称		
		元年度までの累積事業費		0		公園使用料 行政財産目的外使用料		
3年度以降の事業費見込		0						

会計名		各種大会補助事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	スポーツ課		
款	項					目	担当係	指導係	
10	7					2			
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	トップリーグをはじめとする全国大会等を開催することにより、競技者の拡大、競技団体の強化を図ると共に観戦機会を提供し、市民のスポーツ振興を図る。	主たる内容	○トップリーグをはじめとする全国大会等の運営補助					
	位置づけ	関連計画	第2次・第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
	対象者	刈谷市スポーツ協会へ関連する競技団体	事業期間	～					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		日本女子ソフトボールリーグを始めとする16の大会に補助金を交付した。		日本女子ソフトボールリーグを始めとする22の大会に補助金を交付した。		日本女子ソフトボールリーグを始めとする20の大会に補助金を交付した。		日本女子ソフトボールリーグを始めとする22の大会に補助金を交付する。	
成果		全国レベルの大会等を誘致することで、市民がスポーツに触れる機会を創出するとともに、「みる・ささえるスポーツ」を通じて、スポーツ活動に参加できるきっかけづくりを行った。また、青少年がスポーツに親しみ、競技力の向上や幅広い交流を行う機会を支援し、青少年の健全育成を図った。							
課題		みる、ささえるスポーツを通じて、本市の更なるスポーツ振興をはかるため、事業を充実させ、全国大会や世界大会の積極的な誘致を行う。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
活動指標		大会数（大会）			16	22	20	22	22
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		11,879	28,662	12,594	24,244	合計 12,593,520 円		
	財源	特定財源	0	2,850	0	0	負担金、補助及び交付金 12,593,520 円		
		一般財源	11,879	25,812	12,594	24,244			
	職員人件費 ②		1,163	1,350	1,309	1,287			
	総事業費（①+②）		13,042	30,012	13,903	25,531			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0					
3年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		愛知万博メモリアル市町村対抗駅伝選手派				担当部	教育部		
款	項	目	遣事業				担当課	スポーツ課	
10	7	2					担当係	指導係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	愛知万博メモリアル愛知県市町村対抗駅伝競走大会に刈谷市代表選手を派遣し、市民にPRすることで競技の普及を図るとともに刈谷市を含めた愛知県内の市町村スポーツ振興に寄与する。	主たる内容	市町村駅伝大会に刈谷市チームを編成し、派遣する事業を実行委員会に委託する。					
	位置づけ	関連計画	第2次・第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	選抜選手並びに実行委員	事業期間	平成18年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		各部門2名、計18名の選手を選出し、5回の合同練習会を行った。 ・総合順位 第10位入賞		各部門2名、計18名の選手を選出し、4回の合同練習会を行った。 ・総合順位 第11位		各部門2名、計18名の選手を選出し、5回の合同練習会を行った。 ・総合順位 第16位入賞		各部門2名計18名の選手を選出し、5回の合同練習会を行う。 ・目標順位 第7位入賞 中止	
成果		大会を通じて愛知万博を次世代へ継承するとともに、競技者育成、市町村相互の交流及びスポーツ振興を図ることができた。							
課題		世代ごとの選手選考及び発掘が課題である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		総合順位（位）			10	11	16	7	5
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		270	300	305	305	合計	305,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	305,000 円	
		一般財源	270	300	305	305			
	職員人件費 ②		3,102	3,086	3,620	3,559			
	総事業費（①+②）		3,372	3,386	3,925	3,864			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0							
3年度以降の事業費見込		0							



会計名 一般会計			各種大会開催事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	スポーツ課	
10	7	2					担当係	普及係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	各種目毎に参加者相互の情報交換と交流を深めるとともに、スポーツの普及振興に寄与する。			主たる内容	○専門の知識と実績を有する団体等への事業委託による各種スポーツ大会の開催			
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	市民			事業期間	～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		・スポーツ大会等の開催 一万人卓球 729人 ミニテニス 86人 ユニホッケー 84人 GOGOウォーキング137人 参加者数 計1,036人		・スポーツ大会等の開催 一万人卓球 724人（中止） ユニホッケー 71人 GOGOウォーキング142人 参加者数 計213人		・スポーツ大会等の開催 一万人卓球 751人 ユニホッケー 中止 GOGOウォーキング194人 参加者数 計945人		・スポーツ大会等の開催 一万人卓球 中止 ユニホッケー GOGOウォーキング	
成果		市民が気軽に参加できる大会を開催することにより、選手間の交流が深められた。また、日頃のスポーツ活動の成果を発揮できる場を提供することにより、競技力や取組み意欲の向上を図ることが出来た。 誰もが、いつでも、どこでも、手軽に始められ、継続して行うことが出来るスポーツであるウォーキングの大会を開催することにより、普段スポーツに関わりの少ない市民にスポーツを始めるきっかけ作りを行うことが出来た。							
課題		・競技団体による自主的な大会開催への移行促進 ・競技者が大会に参加したくなるような効果的、効率的な啓発							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					29年度	30年度	元年度	2年度	4年度
活動指標	各種大会、イベント参加者数（人）				12,994	12,191	12,657	13,000	13,000
指標									
	他市との比較検証								
C 事業 コスト	単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳		
	事業費 ①		481	381	381	404	合計	381,285 円	
	財源	特定財源	135	106	118	140	役務費	52,650 円	
		一般財源	346	275	263	264	委託料	328,635 円	
	職員人件費 ②		1,939	1,543	1,925	1,893			
	総事業費（①+②）		2,420	1,924	2,306	2,297			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0		大会参加料 保険料実費徴収金					
3年度以降の事業費見込		0							

会計名			ニュースポーツ普及事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	スポーツ課
款	項	目		担当係	普及係
10	7	2			

PLAN概要 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化			
		基本施策	スポーツ			
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実			
	目的	生涯スポーツの振興にあたり、市民が手軽に楽しめる環境づくりを推進するため、ニュースポーツを広く紹介する。	主たる内容	○刈谷市スポーツ推進委員協議会への委託によるスポーツふれあいday等の開催		
	位置づけ	関連計画		第3次刈谷市スポーツマスタープラン		
		根拠法令				
		対象者	市民	事業期間	～	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他				

29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
・スポーツふれあいday開催 14回 一般参加者数 504人 種目 ノルディック・ウォーク ミニテニス ソフトバレーボール等 ・ノルディック・ウォークステーション 開催回数11回 一般参加者数 266人		・スポーツふれあいdayの開催 12回 一般参加者数 436人 種目 ノルディック・ウォーク ミニテニス ソフトバレーボール等 ・ノルディック・ウォークステーション 開催回数12回 一般参加者数 270人		・スポーツふれあいdayの開催 14回 一般参加者数 847人 種目 ノルディック・ウォーク ミニテニス ソフトバレーボール等 ・ノルディック・ウォークステーションの開催回数11回 一般参加者数 215人		・スポーツふれあいdayの開催（支部開催及び全体会） 種目 ノルディック・ウォーク ファミリーバドミントン ポッチャ等 ・ノルディック・ウォークステーションの開催（月1回）	
成果	子どもから高齢者まで、多くの市民に、スポーツを始める、スポーツに親しむきっかけ作りを行うことができた。ノルディックウォークのアンケートによると、継続的に参加されている市民が多く、継続して運動する場を提供することができた。						
課題	・スポーツをしていない人たちが、スポーツに対して興味・関心を持ち、スポーツ活動に参加したくなるような効率的、効果的な啓発 ・競技種目の継続実施を希望する方々に向けた、既存競技団体等への橋渡しや受け皿の確保 ・効率的なイベント開催によるスポーツ推進委員の負担の軽減						

指標名称（単位）		実績値			目標値	
		29年度	30年度	元年度	2年度	4年度
活動指標	スポーツふれあいday等開催回数(回)	25	24	25	27	27
成果指標	スポーツふれあいday等一般参加者数(人)	770	706	1,062	930	930
他市との比較検証						

単位：千円		29年度 (決算)	30年度 (決算)	元年度 (決算)	2年度 (予算)	元年度 事業費内訳	
財源	事業費 ①	200	200	540	493	合計	540,000 円
	特定財源	0	0	0	0	需用費	190,000 円
	一般財源	200	200	540	493	委託料	200,000 円
						備品購入費	150,000 円
職員人件費 ②		1,163	1,543	1,925	1,893		
総事業費 (①+②)		1,363	1,743	2,465	2,386		
建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		元年度特定財源名称			
	元年度までの累積事業費	0					
	3年度以降の事業費見込	0					

会計名			各種大会出場選手激励事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	指導係	
10	7	2							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実						
	目的	全国大会等に刈谷市から出場する選手に対して激励金を交付することにより、大会での活躍を激励するとともに、各競技の技術力向上と普及振興を図る。	主たる内容	国際大会、全国大会等に出場する選手に激励金を支給し大会での活躍を祈念する。					
	位置づけ	関連計画		第2次・第3次刈谷市スポーツマスタープラン					
		根拠法令							
		対象者	全国大会出場届提出者	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		・交付人数 453人 ・交付金額 3,019,000円		・交付人数 494人 ・交付金額 3,294,000円		・交付人数 420人 ・交付金額 2,737,000円		・交付見込人数 530人 ・交付見込金額 4,665,000円	
成果		本市から世界大会や全国大会等へ出場する選手に対して、激励金を交付することにより大会の活躍を願い激励した。また、各種大会出場選手への激励並びに補助を行い、スポーツ振興と競技力向上に努めるとともに、全国大会等出場選手の把握に努めることができた。							
課題		平成29年度より交付基準の改正をおこなったため、各種大会出場選手に対して各種大会出場選手激励事業の交付基準を広く周知していく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			29年度	30年度	元年度	2年度	4年度		
活動指標	交付人数（人）		453	494	420	530	550		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳		
	事業費 ①		3,019	3,294	2,737	4,665	合計		2,737,000 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費		2,737,000 円
		一般財源	3,019	3,294	2,737	4,665			
	職員人件費 ②		1,163	1,350	1,309	1,287			
	総事業費（①+②）		4,182	4,644	4,046	5,952			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0							
3年度以降の事業費見込		0							

会計名		かきつばたマラソン大会開催事業				担当部	教育部			
一般会計						担当課	スポーツ課			
款	項					目	担当係	指導係		
10	7					2				
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ活動プログラムの充実							
	目的	マラソン競技者の拡大及び市民のスポーツ競技の参加意欲の増進を図り、体力づくりと健康増進、生涯スポーツの振興を図る。	主たる内容	年齢別男女別の1.5km、3km、10kmのマラソンコースと誰でも気軽に参加できるジョギングコースを設定し市民マラソン大会を開催。						
	位置づけ	関連計画	第2次・第3次刈谷市スポーツマスタープラン							
		根拠法令								
		対象者	対象者を限定せず	事業期間	昭和48年度～					
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO実績 実施V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画		
		ウェーブスタジアムを発着点に開催。1.5、3、10km、ジョギング男女別、年齢別の9部門で開催し、天候に恵まれ1,852人の参加者であった。		ウェーブスタジアムを発着点に開催。1.5、3、10km、ジョギング男女別、年齢別の9部門で開催し、天候に恵まれ1,868人の参加者であった。		ウェーブスタジアムを発着点に開催。1.5、3、10km、ジョギング男女別、年齢別の9部門で開催し、天候に恵まれ1,769人の参加者であった。		ウェーブスタジアムを発着点に開催。市制施行70周年を記念して、ゲストランナーを迎えるとともに、1.5、3、10km、ジョギング男女別、年齢別の9部門で開催し、2,000人の参加者を見込む。		
成果		申込期間を早めたことにより参加者への事前送付を余裕をもって行うことができ、氏名等の誤りが生じることなく大会が行えた。また、刈谷市ホームタウンチームの協力により参加賞等を充実させることで好評を得ることができ、市民の体力づくりと健康増進、生涯スポーツの振興を図ることができた。								
課題		参加者の安全面を第一に配慮した企画運営を実施し、引き続き参加者数に対応したコース変更の検討が必要である。また、本市の特色をさらに生かし、参加者のニーズにあった本大会の方向性の検討が必要である。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			29年度	30年度	元年度	2年度	4年度			
活動指標	参加者数（人）		1,852	1,868	1,769	2,000	2,000			
指標										
他市との比較検証	県内の多くの自治体で、同様の市民マラソン大会が実施されている。 （知立市・安城市・岡崎市・東浦町・大府市・高浜市・みよし市・犬山市など）									
Cコスト	単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳			
	事業費①		2,014	1,985	1,989	4,118	合計 1,988,500円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	役務費 16,000円			
		一般財源	2,014	1,985	1,989	4,118	原材料費 368,500円			
	職員人件費②		3,877	4,244	4,852	5,149	負担金、補助及び交付金 1,604,000円			
	総事業費（①+②）		5,891	6,229	6,841	9,267				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称				
元年度までの累積事業費		0								
3年度以降の事業費見込		0								

会計名			刈谷市体育協会補助事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	指導係	
10	7	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	クラブ・団体の育成						
	目的	市民の健全な心身の発展に寄与することを目的に活動する刈谷市体育協会に対し補助を行い、本市における体育・スポーツ団体を統括するとともに市民スポーツの普及振興を図る。	主たる内容	○市長杯大会の開催 ○国体出場選手の激励 ○功労者表彰					
	位置づけ	関連計画	第2次・第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
	対象者	刈谷市体育協会加盟団体		事業期間	昭和34年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 実績	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>刈谷市長杯総合体育大会、国民体育大会選手壮行会の開催等</li> <li>各種国際スポーツ大会等の誘致に向けた取組</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>刈谷市長杯総合体育大会、国民体育大会選手壮行会の開催等</li> <li>各種国際スポーツ大会等の誘致に向けた取組</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>刈谷市体育協会創立60周年記念事業及び刈谷市長杯総合体育大会、国民体育大会選手壮行会の開催等</li> <li>各種国際スポーツ大会等の誘致に向けた取組</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>刈谷市長杯総合体育大会、国民体育大会選手壮行会の開催（中止）等</li> <li>各種国際スポーツ大会等の誘致に向けた取組</li> </ul>	
成果		刈谷市体育協会創立60周年記念事業等の各種事業を実施し、市民スポーツの普及振興を図るとともに、スポーツ少年団への補助や、スポーツ振興事業開設補助によりジュニア育成事業の一層の推進を図り、本市の将来を担う競技者の育成を図った。また、刈谷市と協働しながら、国際スポーツ大会等の誘致に向けた取組を行い、「みる・ささえるスポーツ」の普及に努めた。							
課題		本市における体育・スポーツ団体の中心的な組織として、継続した活動を行うため、安定した財源確保に努めていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
活動指標		加盟人数（人）			11,983	11,966	11,668	13,000	13,000
指標									
他市との比較検証		公益財団法人・・・豊橋市・豊田市・小牧市・名古屋市・岡崎市 NPO法人・・・犬山市・安城市							
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		4,550	4,550	8,550	6,520	合計 8,550,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 8,550,000 円		
		一般財源	4,550	4,550	8,550	6,520			
	職員人件費 ②		7,754	8,487	9,242	6,437			
	総事業費（①+②）		12,304	13,037	17,792	12,957			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0					
3年度以降の事業費見込		0							

会計名			刈谷市レクリエーション協会補助事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	指導係	
10	7	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	クラブ・団体の育成						
	目的	刈谷市レクリエーション協会に対し補助を行い、市民の健康と文化の向上並びに健全なスポーツ・レクリエーション活動の実施、普及を図る。		主たる内容	市内のスポーツ・レクリエーション団体を束ね、各団体の指導育成、各種大会の開催及び指導者養成などの事業を実施する。				
	位置づけ	関連計画	第2次・第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令							
		対象者	刈谷市レクリエーション協会加盟団体	事業期間	昭和22年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>刈谷市民盆おどり大会をはじめとする協会主催事業の実施</li> <li>加盟団体委託事業の実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>刈谷市民盆おどり大会をはじめとする協会主催事業の実施</li> <li>加盟団体委託事業の実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>刈谷市民盆おどり大会をはじめとする協会主催事業の実施</li> <li>加盟団体委託事業の実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>刈谷市民盆おどり大会（中止）をはじめとする協会主催事業の実施</li> <li>加盟団体委託事業の実施</li> </ul>	
成果		市民の健康と文化向上を図るため、各種スポーツ・レクリエーション活動を実施するとともに、加盟団体の支援・育成に努め、更なる生涯学習活動の振興が図られた。							
課題		市内のスポーツ・レクリエーションの更なる普及・振興を図るため、協会所属団体が主体性を持って継続的、組織的に活動できる仕組みと次代を担うレクリエーションリーダーの養成が必要である。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
活動指標		加盟人数（人）			1,690	1,690	1,662	1,750	1,750
指標									
他市との比較検証		【他市レクリエーション協会加盟状況】 名古屋市、豊橋市、一宮市、碧南市、西尾市、稲沢市、日進市、岩倉市、豊明市、北名古屋市、清須市、長久手市、あま市、弥富市							
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,920	1,920	1,920	2,343	合計 1,920,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 1,920,000 円		
		一般財源	1,920	1,920	1,920	2,343			
	職員人件費 ②		5,428	5,401	5,006	4,922			
	総事業費（①+②）		7,348	7,321	6,926	7,265			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0					
3年度以降の事業費見込		0							



会計名 一般会計			ウイングアリーナ刈谷等施設管理事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	スポーツ課	
10	7	3					担当係	業務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	ウイングアリーナ刈谷等の管理及び運営を適切に管理し、市民サービスの向上を図る。	主たる内容	○体育施設の管理・運営 ○体育施設の利用受付 ○自主事業の開催					
	位置づけ	関連計画		第2次・第3次刈谷市スポーツマスタープラン					
			根拠法令	地方自治法、刈谷市体育施設条例					
		対象者	施設利用者	事業期間	平成19年度～				
		実施方法	■直営 □委託 ■指定管理 □補助・助成 □その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営		・指定管理者による管理運営	
成果		効率的な管理運営が行われている。民間のノウハウを生かした各種事業が実施された。毎年、安定して多くの利用がある。自主事業の教室の参加者数も毎年増加している。							
課題		12年が経過し、今後の施設の維持管理計画を考えていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		各種施設が整い、文化やスポーツ、学習活動などに取り組みやすいと思う市民の割合（％）			—	77.0	79.0	79.0	80.0
成果指標		週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）			—	38.8	50.0	50.0	50.0
他市との比較検証		他市の施設管理、指定管理 直営 安城市、豊田市、西尾市、岡崎市、みよし市 知立市、碧南市、高浜市							
C 事業コスト 建設事業		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		262,606	259,013	261,636	277,417	合計	261,636,124 円	
	財源	特定財源	60,215	59,867	59,304	52,490	需用費	59,842,706 円	
		一般財源	202,391	199,146	202,332	224,927	役務費	1,055,145 円	
	職員人件費 ②		3,893	4,244	4,236	3,862	委託料	196,000,177 円	
	総事業費（①+②）		266,499	263,257	265,872	281,279	使用料及び賃借料	4,738,096 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0		使用料及び手数料 財産収入 諸収入			
3年度以降の事業費見込		0							



会計名 一般会計			<b>体育館等施設管理事業</b>				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	スポーツ課	
10	7	3					担当係	業務係	
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	体育館等の施設管理及び運営を適正に管理し、市民サービスの向上を図る。	主たる内容	○体育施設の管理、運営 ○体育施設の利用受付					
	位置づけ	関連計画	第2次・第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令	地方自治法、刈谷市体育施設条例						
	対象者	施設利用者	事業期間	平成19年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		・指定管理者及び直営による管理運営		・指定管理者及び直営による管理運営		・指定管理者及び直営による管理運営		・指定管理者及び直営による管理運営	
成果		指定管理を行っている施設の経費節減が図られた。 毎年、安定して多くの利用がある。							
課題		・指定管理範囲外の施設の、より円滑な管理運営方法の検討 ・体育館の施設維持老朽化対策							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		各種施設が整い、文化やスポーツ、学習活動などに 取り組みやすいと思う市民の割合（％）			—	77.0	79.0	79.0	80.0
成果指標		週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）			—	38.8	50.0	50.0	50.0
他市との比較検証		他市の状況、指定管理 豊田市、西尾市、岡崎市、みよし市 直営 安城市、知立市、碧南市、高浜市							
C 事業コスト		単位：千円		29年度 （決算）	30年度 （決算）	元年度 （決算）	2年度 （予算）	元年度 事業費内訳	
	事業費 ①		144,523	146,499	148,429	189,049	合計	148,428,715 円	
	財源	特定財源	35,084	35,942	34,833	35,254	需用費	3,297,358 円	
		一般財源	109,439	110,557	113,596	153,795	役務費	309,332 円	
	職員人件費 ②		3,877	3,858	3,851	3,483	委託料	144,821,625 円	
	総事業費（①+②）		148,400	150,357	152,280	192,532	使用料及び賃借料	400 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0		使用料及び手数料 財産収入 諸収入			
3年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			ウイングアリーナ刈谷等備品整備事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	スポーツ課	
10	7	3					担当係	業務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	ウイングアリーナ刈谷等の備品を整備し、円滑な施設運営を図る。	主たる内容	管理用備品の購入					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	施設利用者他	事業期間	平成19年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		_____		_____		_____		_____	
成果		備品の整備が実施できた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
指標	ウイングアリーナ刈谷使用者数（人）			339,915	339,915	339,915	339,915		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳		
	事業費 ①		3,830	6,512	14,840	4,640	合計	14,840,266 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	備品購入費	14,840,266 円	
		一般財源	3,830	6,512	14,840	4,640			
	職員人件費 ②		0	0	0	0			
	総事業費（①+②）		0	0	0	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0							
3年度以降の事業費見込		0							

会計名			-wingアリーナ刈谷等施設改修事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	業務係	
10	7	3							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	ウイングアリーナ刈谷等の円滑な管理運営を図る。	主たる内容	○ウイングアリーナ刈谷等の設備の修繕、工事					
	位置づけ	関連計画		第2次・第3次刈谷市スポーツマスタープラン					
		根拠法令							
		対象者	施設利用者	事業期間	平成21年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		・ウイングアリーナ刈谷 メインアリーナ床修繕		・ウイングアリーナ刈谷 消防設備修繕 中央操作盤更新工事 他 ・ウェーブスタジアム刈谷 第3種公認工事 屋根支柱耐火塗装改修工事 防鳥ネット取付工事 他		・ウイングアリーナ刈谷 中央監視装置更新工事 SRノズル更新工事 ウッドデッキ改修工事 他		・ウイングアリーナ刈谷 休憩室修繕 ・ウェーブスタジアム刈谷 高圧受電設備改修工事	
成果		計画通り整備できた。							
課題		今後、施設の老朽化による突発的な対応と、計画的な改修が必要になる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			29年度	30年度	元年度	2年度	4年度		
成果指標		ウイングアリーナ刈谷利用者数（人）		358,698	349,816	339,764	359,000	359,500	
指標									
他市との比較検証		公認陸上競技場 第1種 名古屋市 第2種 豊田市、知多市 第3種 名古屋市、豊橋市、豊川市、一宮市、半田市							
C 事業コスト		単位：千円		29年度 （決算）	30年度 （決算）	元年度 （決算）	2年度 （予算）	元年度 事業費内訳	
	事業費 ①		972	306,657	32,367	6,562	合計	32,367,180 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,197,180 円	
		一般財源	972	306,657	32,367	6,562	工事請負費	31,170,000 円	
	職員人件費 ②		2,326	2,700	2,310	2,120			
	総事業費（①+②）		3,298	309,357	34,677	8,682			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
		元年度までの累積事業費		0					
3年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			体育館等備品整備事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	スポーツ課		
10	7	3					担当係	業務係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	スポーツ							
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放							
	目的	体育館等の備品等を整備し、円滑な施設運営を図る。	主たる内容	管理用備品の購入						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	施設利用者	事業期間	平成22年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 計画 実施 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画		
		_____		_____		_____		_____		
成果		計画通り備品を整備した。								
課題		老朽化した備品もあるので、計画的な整備が必要である。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	697	403	865	合計		403,272 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	備品購入費		403,272 円	
		一般財源	0	697	403	865				
	職員人件費 ②		0	0	0	0				
	総事業費（①+②）		0	0	0	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称				
		元年度までの累積事業費		0						
3年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			学校開放事務費事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	スポーツ課	
10	7	3					担当係	業務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	小中学校の体育施設を地域住民のスポーツ活動へ開放し、市民の健康の保持増進と体力の向上を図る。	主たる内容	○管理指導員謝礼 ○開放運営業務の委託					
	位置づけ	関連計画		第2次・第3次刈谷市スポーツマスタープラン					
		根拠法令		刈谷市立小中学校体育施設等のスポーツ開放に関する規則					
		対象者	市民	事業期間	昭和52年度～				
		実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		・利用件数 9,797件 ・利用人数 210,428人		・利用件数 9,251件 ・利用人数 183,048人		・利用件数 9,373件 ・利用人数 194,456人		・利用件数 10,000件 ・利用人数 200,000人	
成果		多くの市民にスポーツ活動の場を提供することができ、一市民スポーツの推進が図られたとともに、市民の健康の保持増進と体力の向上に寄与することができた。 また、各学校の開放運営委員会事務担当者の負担を軽減するため、実施方法等の見直しの準備を進めることができた。							
課題		施設利用の効率化や各学校の開放運営委員会事務担当者の負担の軽減等を図るためのシステム導入はできなかった。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			29年度	30年度	元年度	2年度	4年度		
活動指標	学校スポーツ開放登録人数（人）		10,068	9,089	8,629	9,500	9,600		
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳		
	事業費①		15,055	14,099	13,556	20,023	合計 13,555,940円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費 10,913,900円		
		一般財源	15,055	14,099	13,556	20,023	需用費 1,151,040円 委託料 1,491,000円		
	職員人件費②		3,102	3,086	4,313	6,815			
	総事業費（①+②）		18,157	17,185	17,869	26,838			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0							
3年度以降の事業費見込		0							

会計名		<b>体育館施設改修事業</b>				担当部	教育部		
一般会計						担当課	スポーツ課		
款	項					目	担当係	業務係	
10	7					3			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ施設の整備・充実・開放						
	目的	体育館等の施設の円滑な管理運営を図る。			主たる内容	体育館等の設備の修繕、工事			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者				事業期間	平成28年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
<ul style="list-style-type: none"> <li>吊物設備取替修繕</li> <li>消火設備取替修繕</li> <li>外壁改修等工事</li> <li>空調設備更新工事</li> <li>弓道場安土改修工事</li> <li>球場外野クッションフェンス改修工事</li> <li>電灯変圧器取替工事</li> <li>便所排気ファン取替工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>港町グラウンド看板修繕</li> <li>キッズルーム床改修工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>リモート装置更新工事</li> <li>空調用ダクト等更新工事</li> <li>電話交換機更新工事</li> <li>住吉テニスコートフェンス改修工事</li> <li>井ヶ谷グラウンド防球ネット設置工事</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>小垣江グラウンド防球ネット修繕</li> <li>刈谷球場グラウンド改修工事</li> <li>井ヶ谷グラウンド防球ネット改修工事</li> <li>刈谷市体育館弓道場床改修工事</li> </ul>			
成果		計画通りに改修できた。施設の老朽化による突発的な修繕への対応も行うことができた。							
課題		施設の老朽化により、予期しない修繕等も考えられるため、日頃の点検を強化した上で維持管理計画を考える必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				29年度	30年度	元年度	2年度	4年度	
成果指標		各種施設が整いスポーツ活動などに取り組みやすいと思う市民の割合（％）			—	77.0	79.0	79.0	80.0
活動指標		週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）			—	38.8	50.0	50.0	50.0
他市との比較検証		体育館施設 安城市2棟（S54、H12）、碧南市1棟（H7）、知立市1棟（S57）、高浜市1棟、西尾市5棟（S54、S59、H4、H5、H21）							
C 事業コスト		単位：千円		29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳	
	事業費 ①		119,906	2,676	28,618	44,804	合計	28,618,390 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	28,618,390 円	
		一般財源	119,906	2,676	28,618	44,804			
	職員人件費 ②		2,326	1,929	2,310	2,120			
	総事業費（①+②）		122,232	4,605	30,928	46,924			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		元年度特定財源名称			
元年度までの累積事業費		0							
3年度以降の事業費見込		0							

会計名			スポーツ推進委員事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	スポーツ課	
款	項	目					担当係	普及係	
10	7	2							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	○研修会等への参加 ○定例会議の開催 ○自主事業の開催 ○啓発冊子の発行 ○市民の要望に応じた実技指導の実施 ○学校、公民館等の教育機関その他行政機関が行うスポーツ行事又は事業への協力		
		基本施策	スポーツ						
		施策の内容	スポーツ指導者の育成						
	目的	地域のスポーツ推進のために活動するスポーツ推進委員の支援を行う。							
	位置づけ	関連計画	第3次刈谷市スポーツマスタープラン						
		根拠法令	スポーツ基本法、刈谷市スポーツ推進委員に関する規則						
		対象者	市民、スポーツ推進委員	事業期間	昭和37年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	29年度実績		30年度実績		元年度実績		2年度計画	
		・自主事業の開催 スポーツふれあいday GOGOウォーキング ノルディック・ウォークステーション ・啓発冊子の発行 4回 ・地域への推進員派遣 28回 ・かきつばたマラソン等市主催事業への協力 ・定例会等の開催		・自主事業の開催 スポーツふれあいday GOGOウォーキング ノルディック・ウォークステーション ・啓発冊子の発行 4回 ・地域への推進員派遣 35回 ・かきつばたマラソン等市主催事業への協力 ・定例会等の開催		・自主事業の開催 スポーツふれあいday GOGOウォーキング ノルディック・ウォークステーション ・啓発冊子の発行 4回 ・地域への推進員派遣 35回 ・かきつばたマラソン等市主催事業への協力 ・定例会等の開催		・自主事業の開催 スポーツふれあいday GOGOウォーキング ノルディック・ウォークステーション ・啓発冊子の発行 ・地域への推進員派遣 ・かきつばたマラソン等市主催事業への協力 中止 ・定例会等の開催	
成果		地域のスポーツコーディネーターとして、一市民一スポーツの推進に寄与することができた。 支部会及び部会、企画委員会をそれぞれ毎月1回定例で開催することにより、スポーツ推進委員間の情報共有や交流促進、連携強化等が図られ、事業等を円滑に実施することが出来た。							
課題		・スポーツ推進委員の資質の向上と技能の習得 ・人口等に比した適切な人数の確保及び推進委員の高齢化への対策 ・委員の選定方法や報酬額についての検討							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			29年度	30年度	元年度	2年度	4年度		
成果指標		週1回以上スポーツをしている市民の割合（％）		—	38.8	—	50.0	50.0	
指標									
他市との比較検証		近隣市の推進委員の数及び委員1人あたりの人口（令和元年度：愛知県スポーツ局より） 刈谷市50人／3,060人 碧南市30人／2,400人 安城市57人／3,298人 知立市28人／2,471人 高浜市25人／1,920人 岡崎市119人／3,252人 西尾市62人／2,726人 豊田市156人／2,731人 みよし市22人／2,818人							
C 事業コスト		単位：千円	29年度（決算）	30年度（決算）	元年度（決算）	2年度（予算）	元年度事業費内訳		
	事業費 ①	566	719	509	746	合計	509,198 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	旅費	129,040 円	
		一般財源	566	719	509	746	需用費	219,066 円	
	職員人件費 ②	2,326	2,700	3,081	4,165	役務費	81,860 円		
	総事業費（①+②）	2,892	3,419	3,590	4,911	委託料	5,832 円		
建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		元年度特定財源名称					
	元年度までの累積事業費	0							
	3年度以降の事業費見込	0							